



2023年11月13日

各位

会社名 株式会社ヒガシマル
代表者 代表取締役社長 東 勤
(コード番号 2058 福証)
問合せ先 常務取締役管理部部長 松久保 稔
(TEL 099-273-3859)

2024年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異及び
通期の業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、2024年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期業績予想と実績値との差異

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,749	155	162	80	20.35
実績値(B)	6,346	△8	42	△25	△6.52
増減額(B-A)	△403	△163	△120	△105	
増減率(%)	△6	—	△74	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期第2四半期)	5,959	△66	29	2	0.59

2024年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,030	152	106	26.97
実績値(B)	4,144	234	165	41.92
増減額(B-A)	114	83	59	
増減率(%)	3	54	56	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期第2四半期)	3,685	187	168	42.87

2. 2024年3月期通期業績予想の修正

2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,036	425	452	245	62.33
今回修正予想(B)	12,935	13	66	18	4.65
増減額(B-A)	△101	△412	△386	△227	
増減率(%)	△1	△97	△85	△93	
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	11,724	△33	98	△75	△19.19

2024年3月期 通期個別業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,600	374	224	56.99
今回修正予想(B)	8,057	76	51	12.93
増減額(B-A)	457	△298	△173	
増減率(%)	6	△80	△77	
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	7,026	67	43	10.96

3. 業績予想と実績値との差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、原材料、エネルギー価格の高騰によるコスト上昇が継続していることや、魚類養殖子会社で高水温期において魚病対策の給餌量制限を実施したことで成長が遅れたことにより収益が悪化したことなどの影響により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想値を下回りました。

個別業績につきましては、原材料、エネルギー価格の高騰によるコスト上昇の影響はあったものの、付加価値の高い製品群や海外向け製品の販売数量が増加したことから、経常利益及び四半期純利益は前回予想値を上回りました。

4. 通期業績予想の修正の理由

通期連結業績予想につきましては、売上高は期初予想対比 101 百万円の減少となり、利益面では、原材料価格ならびにエネルギー価格の高騰が一段と厳しい状況で継続するものと予想されることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

通期個別業績予想につきましては、子会社に対する貸倒引当金の計上が予想されることから、経常利益及び当期純利益は前回予想を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上